

PN-AP100 仕様変更のご案内

本体ソフトウェアのバージョンアップにより以下の機能が拡張されています。
 1. マトリックスモード
 2. 切替通話モード
 ご注意 上記機能は PN-AP100 の機種名が下記表示の商品で使用できます。
 PN-AP100(D)

マトリックスモードの拡張

■ 台数およびチャンネル数について

(PN-AP100 取扱説明書の 15 ページ、21 ページもあわせてご覧ください)

- ・接続台数は、入力: 31 台(従来は 8 台)、出力: 32 台(従来は 8 台)となります。
- ・ネットワーク全体で同時に送受信できるチャンネル数が最大で 16 ch となります(従来は 4 ch)。
- ・入出力チャンネル番号、回線設定画面は以下のように拡張されています。

ユニット番号	入力チャンネル番号		出力チャンネル番号						
	1ch	2ch	1ch	2ch	3ch	4ch			
0	1	2	201	/	/	/			
1	3	4	202						
2	5	6	203						
⋮	⋮	⋮	⋮						
30	61	62	231						
31	63	64	232	/	/	/			
32	101		1				2	3	4
33	102		5				6	7	8
⋮	⋮		⋮				⋮	⋮	⋮
63	132		125				126	127	128

IPオーディオユニット PN-AP100

ネットワーク設定 設定を変更してから3秒間はPN-AP100の電源を切らないでください。

システム情報

バスルー回線設定

マトリックス回線設定

ユニット番号:0~7

ユニット番号:0

ユニット番号:1

ユニット番号:2

ユニット番号:3

ユニット番号:4

ユニット番号:5

ユニット番号:6

ユニット番号:7

ユニット番号:8~15

ユニット番号:16~23

ユニット番号:24~31

ユニット番号:32~39

ユニット番号:40~47

ユニット番号:48~55

ユニット番号:56~63

ユニット番号	起動入力	入力チャンネル番号	出力チャンネル番号
ユニット番号:0	1	1ch	1
	2	1ch	2
	3	1ch	3
	4	1ch	4
	5	1ch	1,2,3,4
	6	---	
	7	---	
	8	---	
	9	---	
	10	---	

<「マトリックス回線設定」画面>

切替通話モードの追加

「放送モード」に「切替通話モード」を追加しました。
 (PN-AP100 取扱説明書の 20 ページもあわせてご覧ください。)

■ 接続台数について

- ・切替通話モードでは、入力最大 31 台、出力最大 32 台のシステム構成が可能です。
- ・各ユニットの「入力 1」と「出力 1」、「入力 2」と「出力 2」を組み合わせにして、システムで最大 8 組を接続できます。

■ 「システム情報」画面の追加設定項目

「放送モード」の「切替通話モード」追加にともない、システム情報に以下の設定項目が追加されています。
 (各設定項目の詳細は、2 ページをご覧ください。)

メモ

●以下の設定項目はシステム共通の設定となり、ユニットごとに設定することはできません。

- サンプリング周波数 : 「放送モード」が「切替通話モード」時に設定できます。
- 再送モード : 「放送モード」が「切替通話モード」時に設定できます。
- 再送遅延バッファ量 : 「再送モード」が「ON (TCP)」時に設定できます。
- 起動入出力モード : 「放送モード」のすべてのモードで設定できます。
- 非同期接点モード : 「放送モード」のすべてのモードで設定できます。



IPオーディオユニット PN-AP100

ネットワーク設定 設定を変更してから3秒間はPN-AP100の電源を切らないでください。

システム情報

システム全般

放送モード バスルーモード マトリックスモード 双方向モード 切替通話モード

入力ユニット数 1

出力ユニット数 1

オーディオフォーマット SB-ADPCM L-PCM

サンプリング周波数 48 kHz 32 kHz 16 kHz 8 kHz

FEC設定 OFF ON

再送モード OFF (UDP) ON (TCP)

マスターレベル 10

フェードイン設定 0秒

フェードアウト設定 0秒

ノイズゲートレベル OFF

音声バッファ量 1

再送遅延バッファ量 4秒

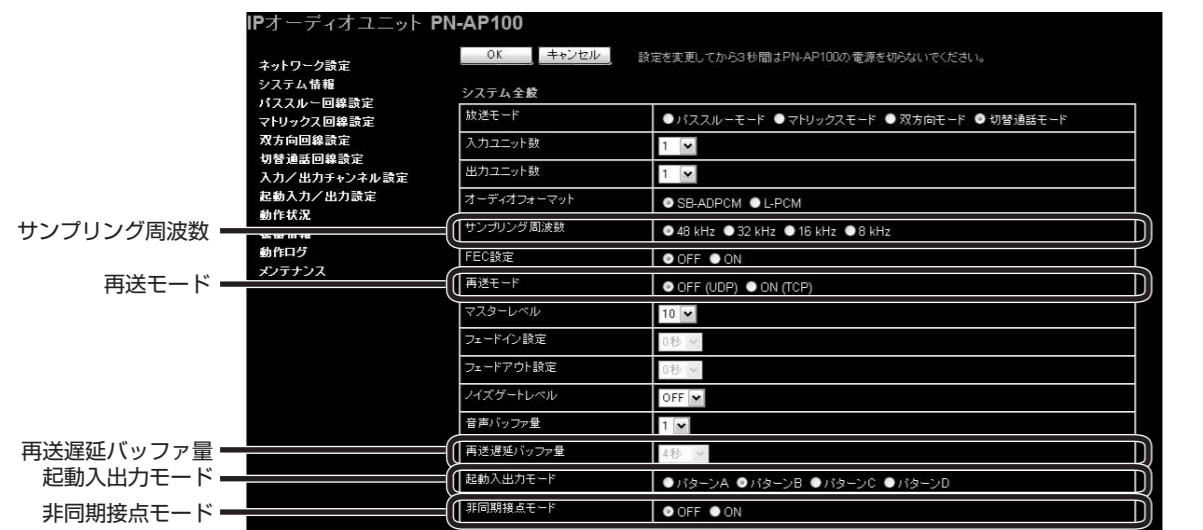
起動入出力モード パターンA パターンB パターンC パターンD

非同期接点モード OFF ON

<「システム情報」画面>

次のページへ

■「システム情報」画面の追加設定項目(つづき)



<「システム情報」画面>

【サンプリング周波数】

ご注意

●「放送モード」を「切替通話モード」に設定したときのみ有効です。他モードでは 48 kHz となります。

- ・サンプリング周波数が高いほど高音質となります。
- ・サンプリング周波数はシステム共通です。

[設定値：48 kHz、32 kHz、16 kHz、8 kHz (初期値：48 kHz)]

【再送モード】

音声パケットを伝送する方式を選択します。

OFF (UDP)：音声パケットを低遅延で伝送します。パケットロス、揺らぎなどが少ない高品質なネットワークで使用します。

ON (TCP)：音声パケットを安定して伝送します。ただし、パケットロスなどで失われたパケットを再送することで補正するため、伝送に遅延があります。遅延時間は、再送遅延バッファ量で選択します。

ご注意

●切替通話モードを選択した状態で、オーディオフォーマットが「SB-ADPCM」のときに有効となります。オーディオフォーマットを「L-PCM」に設定すると、再送モードが「OFF (UDP)」となります。

●切替通話モードで再送モードを「ON (TCP)」に設定した場合、FEC、ボイススイッチ、エコーキャンセル、フェードイン、フェードアウトは使用できません。

[設定値：OFF (UDP)、ON (TCP) (初期値：OFF (UDP))]

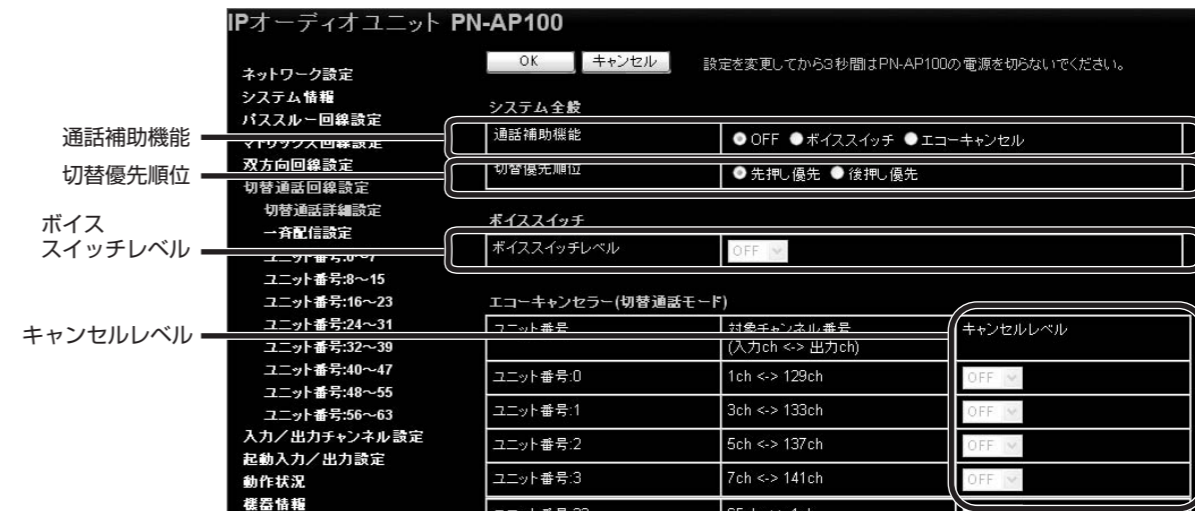
【再送遅延バッファ量】

- ・「再送モード」で「ON (TCP)」を選択したときに設定できます。
- ・接続するネットワークの回線品質が不安定なほど、より多いバッファ量を選択します。

[設定値：2 秒、4 秒、8 秒、15 秒、30 秒 (初期値：2 秒)]

■「切替通話詳細設定」画面の設定項目

切替通話モードにおける詳細設定をします。



<「切替通話詳細設定」画面>

【通話補助機能】

マイク、スピーカを接続した場合で音声の回り込みが気になるとき設定します。

[設定値：OFF、ボイススイッチ、エコーキャンセル (初期値：OFF)]

【切替優先順位】

起動入力が複数入力された場合の優先順位を設定します。

[設定値：先押し優先、後押し優先 (初期値：先押し優先)]

【ボイススイッチレベル】

- ・ボイススイッチ(入力を無音にする)するレベルを設定します。
- ・回線設定で「親機」に設定された入力が優先します。
- ・優先された入力が「子機」で出力されると「子機」の入力音声が無音になります。

メモ

●システム全体での ON/OFF になります。回線ごとに独立して ON/OFF にすることはできません。

[設定値：OFF、弱、標準、強 (初期値：OFF)]

【キャンセルレベル】

・エコーの低減レベルを設定します。(PN-AP100 取扱説明書の 34 ページもあわせてご覧ください。)

・エコーキャンセラーは各ユニットの「入力1」と「出力1」との組み合わせで有効となります。

[設定値：OFF、弱、標準、強 (初期値：OFF)]

次のページへ

■「切替通話回線設定」画面の設定項目

切替通話モード時の入出力チャンネル番号、回線設定画面は以下になります。

ユニット番号	入力チャンネル番号		出力チャンネル番号					
	1ch	2ch	1ch	2ch	3ch	4ch		
0	1	2	129	130				
1	3	4	133	134				
2	5	6	137	138				
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮				
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮				
30	61	62	249	250				
31	63	64	253	254				
32	65	66	1	2				
33	67	68	5	6				
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮				
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮				
62	125	126	121	122				
63	127	128	125	126				

■IPオーディオユニット PN-AP100

ユニット番号	起動入力	親		子		優先順位
		入力チャンネル番号	出力チャンネル番号	入力チャンネル番号	出力チャンネル番号	
		ユニット番号:0	1	1ch	129ch	
ユニット番号:0	2	2ch	130ch	66ch	2ch	1
ユニット番号:0	3	2ch	130ch	66ch	2ch	1
ユニット番号:0	4	1ch	129ch	65ch	1ch	1
ユニット番号:2	5	1ch	129ch	65ch	1ch	2
ユニット番号:3	6	2ch	130ch	66ch	2ch	2
ユニット番号:4	7	2ch	130ch	66ch	2ch	2
ユニット番号:5	8	1ch	129ch	65ch	1ch	2
ユニット番号:6	9	---	---	---	---	---

<「切替通話回線設定」画面>

上記設定では起動入出力が「パターン A」に設定されている場合です。

- ・ユニット番号0～31は、起動入力1～13それぞれに回線設定が可能です。
- ・ユニット番号32～63は、起動入力14に回線設定します。
- ・「子」側に設定した入力チャンネル番号の入力音声は、ボイススイッチが「OFF」以外に設定されている場合、対応する「親」側入力チャンネル番号の音声レベルに応じて無音処理(ミュート)されます。
- ※ 上記設定画面の場合、起動入力1が「ON」された場合、「入力チャンネル65ch」の音声は、「入力チャンネル1ch」に音声が入力されるとミュートされます。
- ・起動入力の優先順位は16段階で設定します。

メモ

- 一斉配信設定で設定した起動入力は、通常の切替通話回線設定では使用できません。

■「一斉配信設定」画面の設定項目

- ・切替通話モードで、一斉配信(一つの音声を4個所に出力)できます。
- ・下記設定では、ユニット番号「0」の入力チャンネル「1ch」の音声を起動入力「1」をONにすることで、出力チャンネル「1ch」、「2ch」、「5ch」、「6ch」に一斉配信します。

No.	起動入力		入力チャンネル番号	出力チャンネル番号			
	ユニット番号	端子番号		1ch	2ch	5ch	6ch
1	0	1	1ch	1ch	2ch	5ch	6ch
2	0	2	3ch	9ch	10ch	13ch	14ch
3	---	---	---	---	---	---	---
4	---	---	---	---	---	---	---

ご注意

- 一斉配信では、ボイススイッチ、エコーキャンセル、フェードイン、フェードアウトは使用できません。
- 一斉配信で、再送モードを「ON (TCP)」に設定した場合、サンプリング周波数で「48 kHz」は選択できません。また、オーディオフォーマットは「SB-ADPCM」のみ選択できます。「L-PCM」は選択できません。

■起動入出力モードについて

起動入出力数(接点入出力数)を4つのパターンから選択できます。

設定値	入力ユニット動作時	出力ユニット動作時
パターン A	1番～13番：入力 14番：出力	1番～13番：出力 14番：入力
パターン B	1番～7番：入力 8番～14番：出力	1番～13番：出力 14番：入力
パターン C	1番～13番：入力 14番：出力	1番～7番：出力 8番～14番：入力
パターン D	1番～7番：入力 8番～14番：出力	1番～7番：出力 8番～14番：入力

[設定値:パターン A、パターン B、パターン C、パターン D (初期値:パターン A)]

■非同期接点モードについて

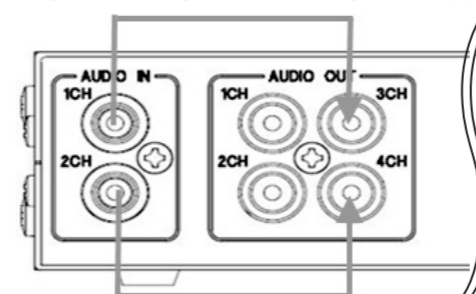
接点出力を音声の切り替えに同期させるかを設定します。

- OFF : 接点出力(起動出力)を音声の切替に同期する。
- ON : 接点出力(起動出力)を音声の切替に同期しない。

[設定値:OFF、ON (初期値:OFF)]

■ローカル放送について

すべての放送モードで、入力ユニットに設定された場合、各ユニットの入力1chに入力した音声が入出力3chに、入力2chに入力した音声が入出力4chに出力します。



メモ

- 出力される音声はPN-AP100で処理された音声を再出力しているため、サンプリング周波数で設定された音声帯域の信号となります。入力信号をバイパス出力したものではありません。

■ ユニット番号の設定と IP アドレスについて


(PN-AP100 取扱説明書の 10 ページ「PN-AP100 を設置する」もあわせてご覧ください)

ユニット番号	[UNIT ID] 設定スイッチの設定						初期 IP アドレス
	1	2	3	4	5	6	
0	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.101
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.102
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.103
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
31	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	192.168.1.132
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	192.168.1.133
33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	192.168.1.134
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
63	ON	ON	ON	ON	ON	ON	192.168.1.164

ご注意

- マトリックスモード、切替通話モードにおいて、入力または出力ユニット数のいずれかが8台を超えた場合、ユニット番号0のユニットはシステムマネージャー専用ユニット(音声の入出力はできない)となります。
入出力チャンネル番号表で、
マトリックスモードでは入力1, 2 ch 出力201 ch は設定できません。
切替通話モードでは入力1, 2 ch 出力129, 130 ch は設定できません。

JVCケンウッド
カスタマーサポートセンター

 0120-2727-87

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は

電話 (045)450-8950 [代表]

FAX (045)450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12